

- ・(ひ) 人の話をしっかり「きく」ことのできる子
- ・(や) やさしく 思いやりのある子
- ・(く) くじけず 最後までがんばる子
- ・(た) たくましく 健康な子



<http://www.hyakuta.m-alps.ed.jp/>

## 第一回御勅使中学校区小中一貫教育推進協議会

5月18日、市教委、学校関係者、地域関係者、有識者、そして校長・教頭による小中一貫教育推進協議会が開かれました。市教委より小中一貫教育の意義が説明された後、校長よりこれまでの経過や今年度の取組を説明させていただき、意見をお聞きすることができました。本校では佐藤PTA 副会長さんに参加いただく中で、「小中の連携により、学力差を埋め、さらにレベルの高い教育を目指してほしい」というご意見をいただきました。今後、取組を進める中でさらに意義深いものになるよう改善を図りたいと考えます。9年間を見通す教育の第一歩です。(グランドデザインはNo.4 に載せてあります。)

### 白根御勅使中学校区小中一貫教育研究会 学校教育目標 (めざす児童生徒像)

#### 白根御勅使中

校訓 一生懸命

学校教育目標 志を持ち道を拓く生徒

めざす生徒像 知を磨く生徒 心を耕す生徒 体を鍛える生徒 故郷を愛する生徒

### ふるさとを愛し、生きる力を備えた児童生徒の育成

「ふるさとを愛し、将来を見据えながら、何事に対しても主体的に取り組むことのできる児童生徒の育成」

「学び合うことで対話を身に着け、しなやかな心とたくましい体を持った人間性豊かな児童生徒の育成」

《めざす児童生徒像》

ふるさとを愛する子供 主体的に学習に取り組む子供 あいさつができる子供 思いやりがある子供 たくましい体を持つ子供

#### 白根源小学校

学校教育目標

ふるさとを愛し、

人間性豊かに、自ら考え、

未来にたくましく生き抜く子供

#### 白根百田小学校

校訓 知性と創造

学校教育目標

ふるさとを愛し 夢を育む

賢く優しくたくましい子

～主な取組～

小笠原流礼法に則ったあいさつ 小中合同あいさつ運動 無言清掃 その他交流 一貫した授業形態 キャリアパスポート  
 教職員の交流 (学校間授業公開・合同校内研・9年間を通じた教育課程・交流会など)

## 林間学校実施

5月20～21日に八ヶ岳自然の家にて、5年生の林間学校が実施されました。残念ながら二日目は雨となってしまいましたが、自然体験を十分に満喫してきたようです。

これまでの取組を通し、学校生活においても一回り成長してくれたことを期待しております。





## ひとつのことは、たくさんのことは

おのえたかえさんの「ひとつのうた」という詩があります。

### ひとつのうた おのえたかえ

ひぐらしは ひとつのうたしからない  
 さあ 一日がはじまるよ かなかなかな・・・・・・・・  
 にわか雨がふるのかな かなかなかな・・・・・・・・  
 雨があがったみたいだよ かなかなかな・・・・・・・・  
 きょうはおしまい  
 おほしさまが見えるかな かなかなかな・・・・・・・・  
 うれしいときも  
 かなしいときも  
 ひとつのことはで つうじあえる  
 わたしたち  
 たくさんのことは知っているのに  
 心をつうじあえることは みつけれないの なぜ？



時折、校内でけんかがあります。子供たちの世界なので当たり前とってしまえばそれまでのことですが、お互い通じ合う言葉を見つけようとせず、思わず手が出てしまうということも、たびたび見かけられます。

井上ひさしさんの「子どもに伝える日本国憲法」（講談社）という本には、戦いを放棄することについて次のように書かれています。

どんなもめごとも 筋道をたどってよく考えて  
 ことばの力をつくせば かならずしずまると信じる  
考えぬかれたことばこそ 私たちのほんとうの力なのだ



思わず手が出てしまうと、お互いに体や心に痛い思いをします。私たちはたくさんの言葉をもっています。けんかが起きるたびに、自分のため、相手のため、そしてお互いのためにも、正しい言葉を尽くせるようになる、そんな成長を願うばかりです。悲しい戦いが続いている世界情勢においても、同様に感じます。